

III. 中期経営計画の見直しと 2015年3月期連結業績予想

中期経営計画の全体像(概観)

FY2012-2014 JALUXグループ中期経営計画 「Innovate 2014」

企業理念

幸せづくりのパートナー
～人に社会に環境に、もっと豊かな輝きを～

企業文化

“Challenge & Change”
環境の変化をいち早く捉え、新たな領域を切り拓いて、自らを進化させていく。

事業
コンセプト

航空分野で培われた「安心」「安全」を
礎として、高品質で独自性ある
事業・商品・サービスを創造する。

次代に向けた成長軌道の確保

中期最終年度目標：連結売上高1,200億円、連結経常利益30億円

**「航空」「空港」「食品」を
中核事業領域(ドメイン)とし、
3つの事業方針を定めました。**

**新たなコア
事業の創出**

**事業の
拡充**

**構造の
強化**

「航空」「空港」「食品」およびそれらに融合・派生するドメイン
において、安定的な利益成長を図る

最も重要な資産たる
「人材」の育成と活用

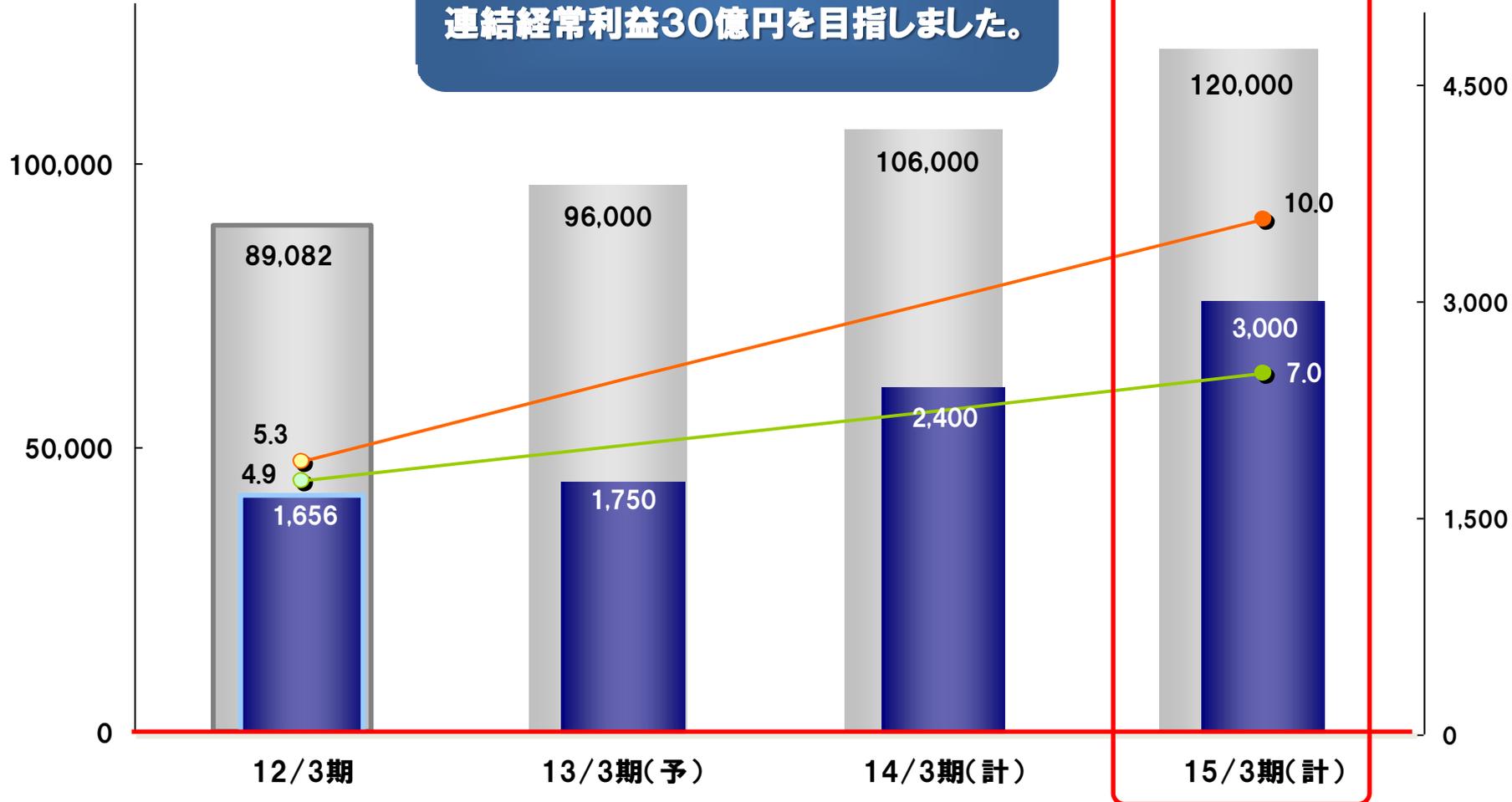
積極的・主体的な
企業風土の醸成

中期経営計画期間における目標値 - 全社連結 -

(売上高、経常利益:百万円)

(ROE、ROA:%)

2014年度での連結売上高1,200億円、
連結経常利益30億円を目指しました。



■ 売上高 [左軸]

■ 経常利益 [右軸]

● ROE (自己資本当期純利益率)

● ROA (総資産経常利益率)

中期経営計画の見直し

空港・免税店舗事業等が伸長する一方、事業環境の変化による一部既存事業の伸び悩み、食料品製造業や介護関連施設運営など新規事業の初期運営費用が想定を上回り、当初の計画値から乖離が生じている。



「中期経営計画の見直し」

現中期経営計画で掲げる基本方針等の骨子を変えることなく、最終年度の見直し及び数値計画(目標)の再設定を行う。(平成26年5月21日発表)

現状認識

事業環境		現状課題	
1	世界経済・国内経済の回復	1	既存事業の更なる推進
2	航空・空港業界の変革	2	新規案件開発促進の必要性
3	円安基調と航空旅客の伸長	3	協業ネットワーク拡充の更なる推進
4	増税に伴う消費動向への影響		

中期経営計画の進捗(各事業ドメイン)

新たなコア事業の創出 ・ 事業の拡充 ・ 構造の強化



航空



- ・航空機パーツアウト事業への参入
- ・品質管理に係る認証取得(AS9120)
- ・産業用ガスタービンの部品供給 他



空港



- ・ラオスにおける空港ターミナル運営継続
- ・ミャンマー マンダレー空港運営の優先交渉権獲得
- ・地方空港への「BLUE SKY」新拠点の拡充 他



食品



- ・日本空港ビルディング社との提携による商品開発
⇒日本エアポートデリカ設立、空港店舗への商品供給
- ・農産事業における戦略的展開(M&A)/生産地(海外)への進出 他



その他



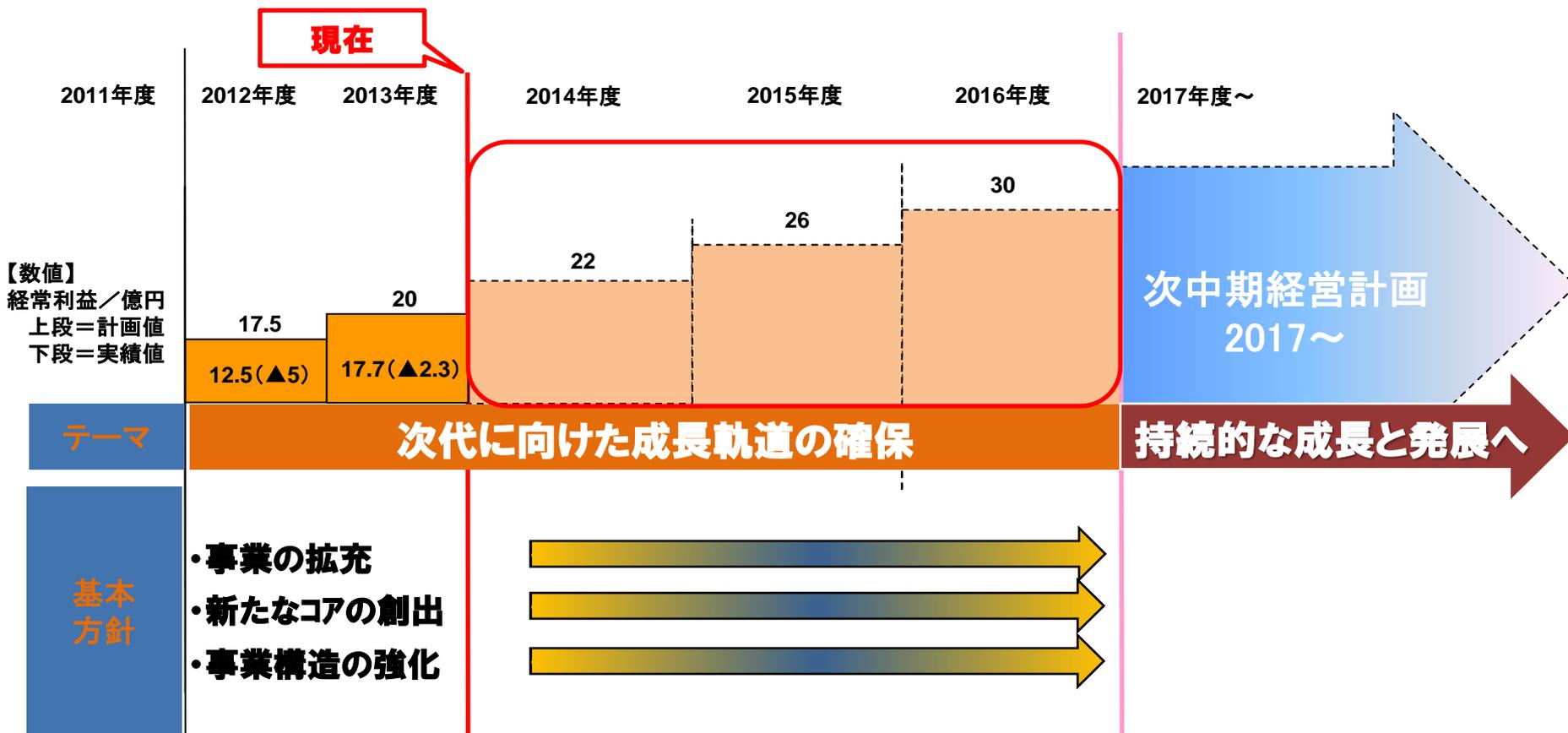
- ・環境関連商材製造会社「エコリオ」への資本参加
- ・保険BPO拡大
※ BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)とは自社の業務プロセスを外部企業に委託すること
- ・新規介護関連施設「ソルシアス」の開設運営 他

全社的取り組み・地域戦略

- ・西日本支社設立(2012年7月)、ヤンゴン駐在員事務所設立(2013年2月、ASEAN地域での事業拡大等)、重点エリア戦略。
- ・4事業本部(航空・サービス、マーケティング、フーズ・ビバレッジ、西日本)及び管理本部体制構築:2013年4月～。

中期経営計画の見直し全体像(概略)

中期経営計画
FY2014~2016



3つの基本方針「事業の拡充」・「新たなコア事業の創出」・「事業構造の強化」、
3つの中核事業領域「航空」・「空港」・「食品」の更なる深耕、推進の継続。

計画数値

Outlook for Year Ending March 2017

単位：百万円 Million yen

15年3月期 予想
March 2015

16年3月期 計画
March 2016

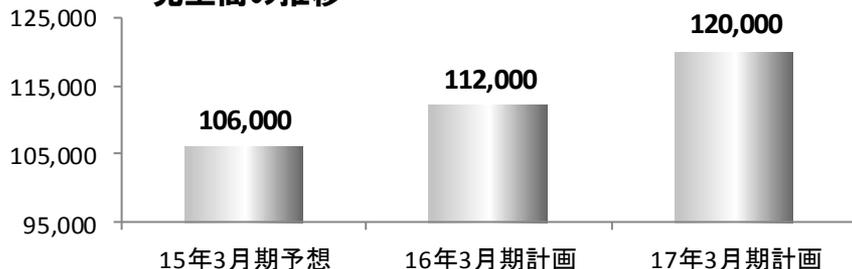
17年3月期 計画
March 2017

15年3月期
予想との差

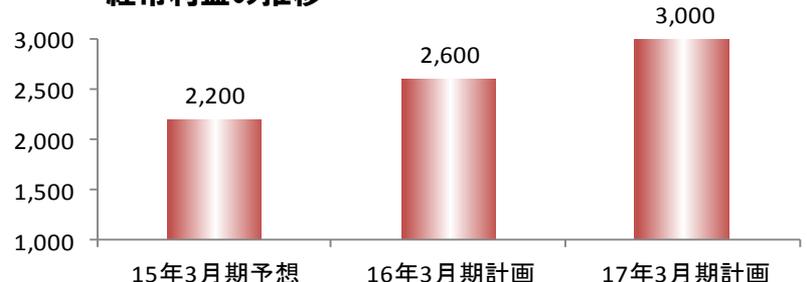
15年3月期
予想との比

	15年3月期 予想 March 2015	16年3月期 計画 March 2016	17年3月期 計画 March 2017	15年3月期 予想との差	15年3月期 予想との比
売上高 Net Sales	106,000	112,000	120,000	+14,000	113.2%
経常利益 Ordinary Income	2,200	2,600	3,000	+800	136.4%
総資産利益率 (ROA) Return On Assets	7%		
株主資本利益率 (ROE) Return On Equity	10.0%		

売上高の推移



経常利益の推移



2015年3月期連結業績 予想について

2015年3月期 連結業績予想

中期
Mid-term

当期予想
FY2014 (E)

連結業績予想

Outlook for Year Ending March 2015

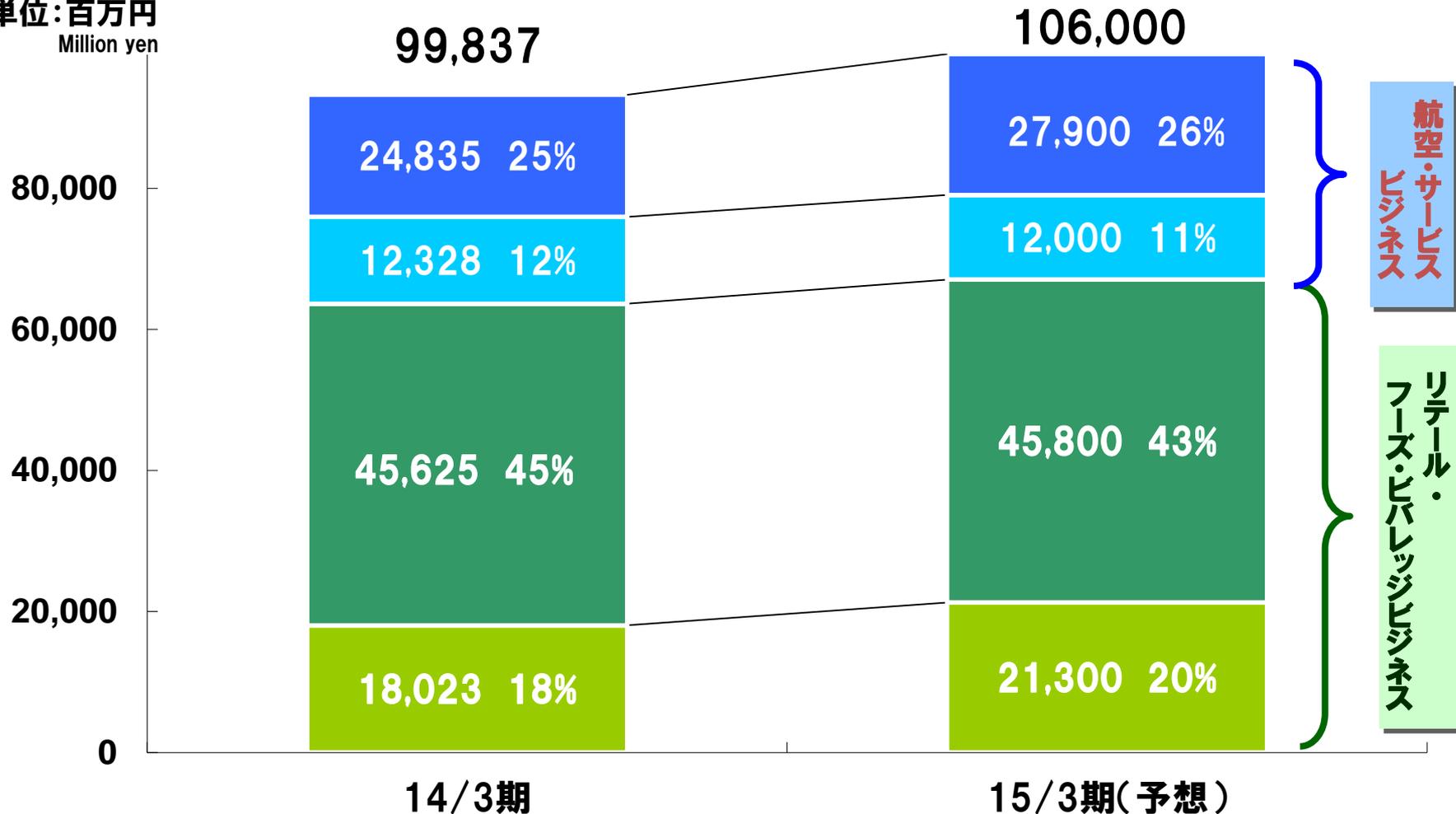
(対前年実績)

単位:百万円 Million yen	14年3月期 実績 March 2014	15年3月期 予想 March 2015 (E)	前期差	前期比
売上高 Net Sales	99,837	106,000	+6,163	106.2%
営業利益 Operating Income	1,706	2,100	+393	123.0%
経常利益 Ordinary Income	1,766	2,200	+433	124.5%
当期純利益 Net Income	967	1,100	+133	113.7%
1株当たり当期 純利益[EPS](円)	76.56	87.06	+10.50	113.7%

セグメント別 売上高

当期予想
FY2014(E)

単位:百万円
Million yen



(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額)

■ 航空関連
 ■ メディア・ライフサービス
 ■ リテール
 ■ フーズ・ビバレッジ